

めざせ5000本安打!!

6年 片山 隆生

今年の夏、イチロー選手が、日米通算4000本安打の偉業を達成した。この記録は日本人では初めて、大リーグでも3人目というすばらしい記録だ。

ぼくは、あこがれのイチロー選手にせむ5000本安打も達成してほしいと思った。だから今までの成績から、いっごろ5000本安打を達成できるか予想してみることにした。

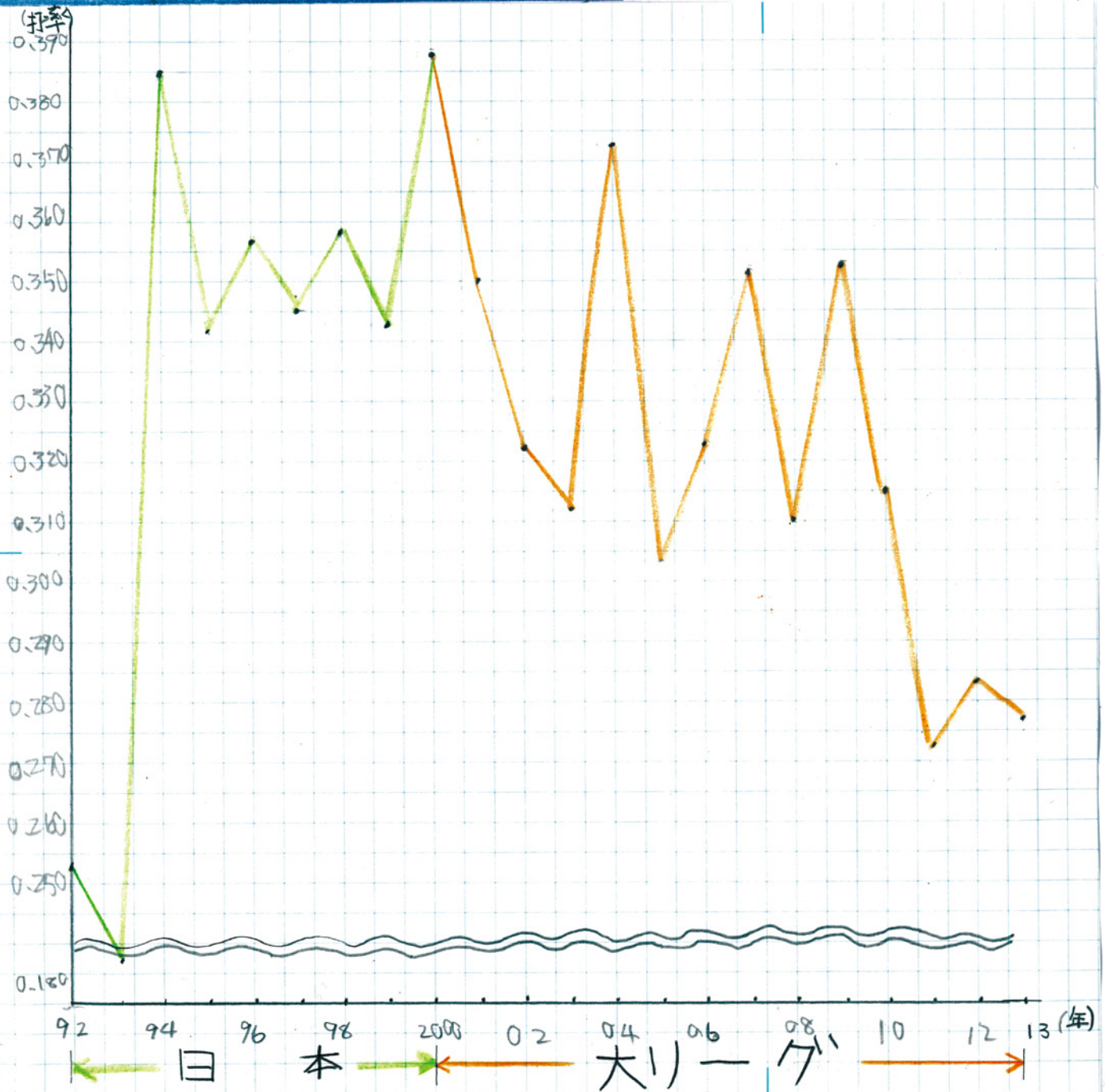
1.イチロー選手の成績から打率を求める

	年	試合数	打数	安打	打率 (安打数÷打数)
日本	1992	40	95	24	0.253 2割5分3厘
	1993	43	64	12	0.188 1割8分8厘
	1994	130	546	210	0.385 3割8分5厘
	1995	130	524	179	0.342 3割4分2厘
	1996	130	542	193	0.356 3割5分6厘
	1997	135	536	185	0.345 3割4分5厘
	1998	135	506	181	0.358 3割5分8厘
	1999	103	411	141	0.343 3割4分3厘
	2000	105	395	153	0.387 3割8分7厘
	大リーグ	2001	157	692	242
2002		157	647	208	0.322 3割2分2厘
2003		159	679	212	0.312 3割1分2厘
2004		161	704	262	0.372 3割7分2厘
2005		162	679	206	0.303 3割3厘
2006		161	695	224	0.322 3割2分2厘

大 リ ー グ	2007	161	678	238	0.351	3割5分1厘
	2008	162	686	213	0.310	3割1分
	2009	146	639	225	0.352	3割5分2厘
	2010	162	680	214	0.315	3割1分5厘
	2011	161	677	184	0.272	2割7分2厘
	2012	162	629	178	0.283	2割8分3厘
	2013	119	421	116	0.276	2割7分6厘

- ・打率は1000の位を四捨五入した。
- ・2013年は4000本安打までの打率を計算した。

2. 打率推移をグラフに表す。



3. 5000本安打達成日を予想する

★ 4000本安打までの打率で考える

(はより、打数12125、安打4000)

4000本までの打率

$$4000 \div 12125 = 0.3298 \dots \quad \text{3割3分}$$

1000本打つために必要な打数

$$\frac{330}{1000} = \frac{1000}{x}$$

$$330x = 1000000$$

$$x = 3030.3 \dots$$

約3031試合目

日本では144試合、大リーグでは162試合行われるため
大リーグの試合数2030、打数8506で計算

1試合での打席数

$$8506 \div 2030 = 4.18 \dots$$

$$3031 \div 4.2 = 721.6 \dots \quad \text{約722試合目}$$

$$722 \div 162 = 4.45 \dots \quad \text{4年と74試合}$$

大リーグでは4月から9月の間に試合が行われるので

$$162 \div 6 = 27$$

$$74 \div 27 = 2.74 \dots \quad \text{2ヶ月と20試合}$$

5000本安打達成日は、4年と2ヶ月と20試合目

今年の残りの試合が43から4年と1ヶ月と4試合目

2017年5月4日達成

★ 大リーグでの打率で考える

(1より、打数8506、安打2722、試合数2030)

大リーグでの打率

$$2722 \div 8506 = 0.3200 \dots \quad \text{3割2分}$$

1000本打つために必要な打数

$$\frac{320}{1000} = \frac{1000}{x} \quad 320x = 1000000 \quad x = 3125$$

$3125 \div 4.2 = 744.048 \dots$ 約745試合目

$745 \div 162 = 4$ 年と97試合

今年の残り試合が43だから、4年と54試合 = 4年と2ヶ月目
1ヶ月27試合行われるため、10日に1回休みと考えると

2017年5月30日達成

★ 今年の打率で考える

(1より、打数421、安打116、試合数119)

今年の打率

$$116 \div 421 = 0.2755 \dots \quad \text{2割7分6厘}$$

1000本打つために必要な打数

$$\frac{276}{1000} = \frac{1000}{x} \quad 276x = 1000000 \quad x = 3623.1 \dots$$

約3624打数

1試合での打席数

$$421 \div 119 = 3.53 \dots$$

$3624 \div 3.5 = 1035.4 \dots$ 約1036試合目

$1036 \div 162 = 6$ 年と64試合

今年の残り試合が43、10日に1回休みと考えると、6年と21試合目

2019年4月23日達成

☆2のグラフを見ると、イチロー選手も打率が少いから下がってきている
けが、年齢、起用率などを考慮して、
打率 2割5分、1試合での打席数3で考える

1000本打つために必要な打数

$$\frac{250}{1000} = \frac{1000}{x} \quad 250x = 1000000 \quad x = 4000$$

$4000 \div 3 = 1333.3...$ 約1334試合目

$1334 \div 162 = 8$ 年と38試合

今年の残り試合が43だから、7年と157試合=7年と5月と22試合

2020年9月24日達成

4.まとめ

イチロー選手に5000本安打を達成してほしいと思って取り
組んだ石研究だった。ぼくも野球をしているから、ヒットを打ち
続けることは簡単ではない。いろいろな計算をしていて
改めて4000本安打達成の偉業におどろかされた。
ぼくの予想では、はやくて2017年5月4日、おそくても
2020年9月24日には5000安打を達成していると思う。
けがや年齢の壁があるがそれには負けずがんばっている
イチロー選手を応援したい。